

SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

宣言日 2021 年 12 月 9 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿		
地球環境を守りながら、快適で使い続けられる生活環境を提供し、誰もが豊かで健康な生活を送ることができる持続可能な社会に向け活動をする。		
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
お客様に対して省エネや環境問題に対応した設備・機器を提案・施工し、社内では安全運転・燃費削減、地域清掃活動、リサイクルに取り組み、カーボンニュートラルな社会の実現を目指している。		
目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組内容	2022年12月31日までの取組目標
	・新入社員研修、社内勉強会(1回/月)にて、全社員が基礎・応用知識を習得。	・新入社員研修と社内勉強会(1回/月)を継続して行い、全社員の知識を向上させる。
	・全ての職種で性別に関係なく採用を実施。 ・仕事と子育てや介護などの両立ができるよう、それぞれの事情に合わせた働き方を実現。（リモートワーク、代休取得、定時帰宅等）	・全ての職種で性別に関係ない採用を継続して実施する。 ・社員の要望に合った働き方を引き続き模索し、性別による固定概念にとらわれず、人物本位で考えるよう意識する。
	・空調機器の新設・更新を検討してのお客様に対し、省エネとなる空調機器を選定及び提案し、施工。カーボンニュートラル社会の実現に向けた工事の推進。	・継続して、カーボンニュートラル社会の実現にむけた工事を推進する。
	・地域の清掃活動(2回/年)を実施。	・地域の清掃活動(2回/年)を継続して実施する。
	・iPadを導入し書類を電子化することによる紙の削減。 ・裏紙の再利用、その他古紙、ペットボトルのリサイクル回収。	・iPadの活用を促進し、書類を電子化することによる紙の削減を継続する。 ・裏紙の再利用、その他古紙、ペットボトルのリサイクル回収を継続して実施する。
	・社用車の定期的なオイル交換、メンテナンスをすることによる燃費の維持向上。 ・ドライブレコーダーの監視による急発進・急加速を撲滅を目指す。 ・フロン類回収破壊の確実な実施。	・社用車の定期的なオイル交換、メンテナンスを継続し、燃費を維持向上させる。 ・ドライブレコーダーの監視を継続し、急発進・急加速の撲滅を目指す。 ・フロン類回収破壊を継続して実施し、特定フロン以外を使用する機器の更新を推進する。

（記載上の注意）

- 「目標に関連する取組内容」は、3つ以上のゴールに関する取組を記載してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	光陽エンジニアリング株式会社	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	2. 建設業	
3	従業員（構成員）数	38 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役
		氏 名	片野 節男
5	所 在 地	〒 421-0113	
		静岡県静岡市駿河区下川原4丁目26-28	
6	ホームページURL	http://www.koyo-eng.com/	